



【仏様は立っておられるから、お顔は、遥かに見上げなければならない。それにしても、可愛い表情である】

発電所に向かう道の途中には大小いくつかの寺院がある。

その一つで、一昨年から仏様の建設が進められていた。

そして、このほど、これが完成し、お披露目である。

車のなかにも、そこから鳴り響くお経のメロディーが飛び込んでくる。

聞けば、今から、袈裟を初めて着せつける大事な儀式があるとのこと、行ってみる。

カーキ色の袈裟は、大勢の人々の引くロープに吊られ、ゆっくりと所定の位置に運ばれる。

そこで、待っていたお坊さんが、これを広げて肩に通した。

これを見上げる大勢の人々、そして満足げな表情。

今晚、境内では、お祝いのお祭りがある。

見れば、屋台は店を構え出し、遊戯場では、メリーゴーランドの仮設が始まっていた。

檀家や近隣の人々が集い、きっと楽しい夜となろう。